BC papabo BCアンテナ

BS・110°CS ANTENNAS
BS・110°CSアンテナ 受信周波数　11.7〜12.75GHz

BSC60RG (60cm)
BSC75RG (75cm)

DC15V方式

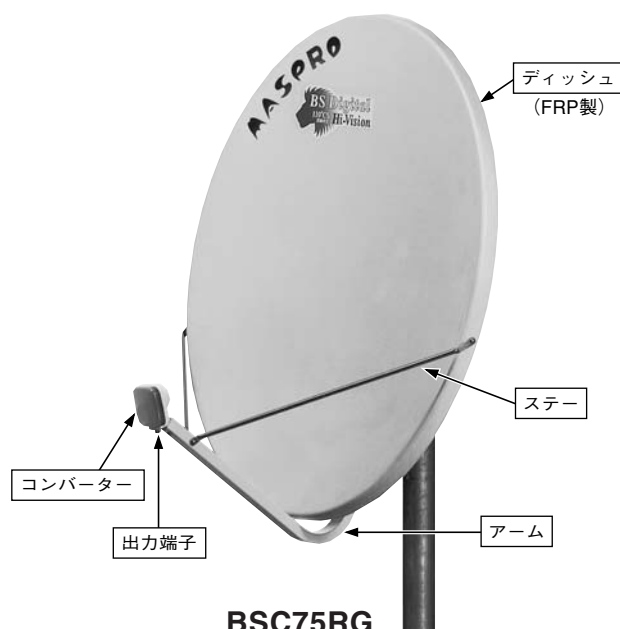
取扱説明書

BSディジタルハイビジョン対応
110°CSディジタル放送対応
右旋円偏波用

BS・110°CS(e2 by スカパー!)受信用です。
スカイパーフェクTV!は受信できません。

BS Digital 110°CS 百獣の王 Hi-Vision

MASter of PROduction 生産の覇者

BSC60RG

BSC75RG

高性能G/T値を保証

マスプロBCパラボは，高効率ディッシュと高性能コンバーターによって，BSから110°CSまで広帯域にわたって最高水準のG/T値になっていますから，雷雨・豪雨などで衛星電波が弱くなったときに威力を発揮します。

(G/Tは，アンテナ利得とコンバーターの雑音指数(NF)によって決まる衛星アンテナの総合性能です。)

優れた位相雑音

局部発振回路の位相雑音は，BS・110°CSディジタル放送を安定した画像で受信するために重要な性能です。コンバーターは，マスプロ独自の発振回路設計により，優れた位相雑音を実現していますから，BS・110°CSディジタル放送受信に最適です。

110°CSディジタル放送に対応

1台のアンテナで，BSディジタル放送と110°CSディジタル放送の右旋円偏波が受信できます。

金属メッシュ埋込みFRP製ディッシュ

マスプロ独自の技術によって，FRP(ガラス繊維強化プラスチック)に金属メッシュを埋込んだ電波反射効率の優れたディッシュです。また，耐候性のよい特殊低温焼付塗装がしてありますから，耐久性も抜群です。

JEITAディジタルハイビジョン受信マークは，(社)電子情報技術産業協会に登録された一定以上の性能を有する受信システム機器に付けられるシンボルマークで，衛星放送および地上ディジタルテレビジョン受信用アンテナや機器の性能を証明するものです。

●ご使用の前に，この「取扱説明書」をよくお読みください。
●お読みになったあとは，保存してください。

⚠警告

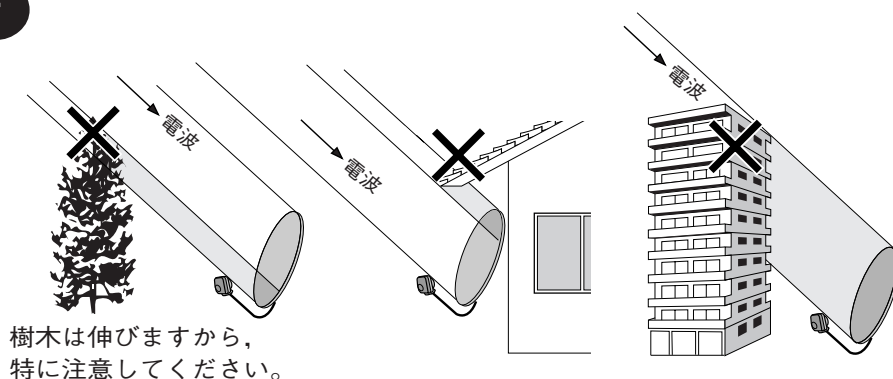
- 雷が鳴り出したら，引込みケーブルやアンテナには触れないでください。感電の原因となります。
- ディッシュには，塗料やワックスなどを塗ったり，ラベルを張付けたりしないでください。光沢によって，太陽光線が反射して，コンバーターに集まり，やけど・故障の原因となります。(3月・10月初旬の13～15時には，特に熱くなります)

⚠注意

- アンテナを取付けるときは，落下防止のため，アンテナや工具をヒモで結ぶなどの，安全対策をしてください。
- 強風のときは危険ですから，取付作業を行わないでください。
- 台風などによって，アンテナ・取付金具などに異常があったり，ボルト・ナットなどがゆるんだりしていないか，必ず点検してください。そのままにしておくと，アンテナや取付金具などの部品が，破損，落下して，けがや建造物に損害を与える原因となることがあります。
- アンテナが，破損・変形した場合，安全のため，新しいものと交換してください。
- アンテナを改造・分解しないでください。故障や事故の原因となることがあります。

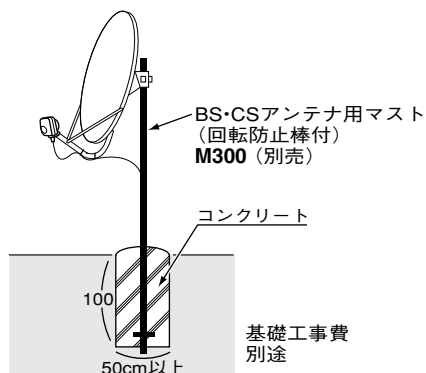
アンテナの設置場所

- アンテナが，しっかりと設置できる場所を選んでください。
- 西南方向の，斜め上方に，障害物（樹木，軒先，ビル，高架道路，崖など）のない場所へ設置してください。

ご注意

BS・110°CSディジタル放送は雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり，雪がアンテナに付着したりすると電波が減衰し，まったく受信できなくなることがあります。

アンテナの設置例

地上設置

- 庭にマストを建てて設置する方法です。
- 手がふれない高さに，アンテナを取付けてください。

フェンス設置

強度の充分確保できるフェンスに取付けてください。

アンテナの組立・取付け

① アーム固定ボルト（2本）でアームを取付けます。

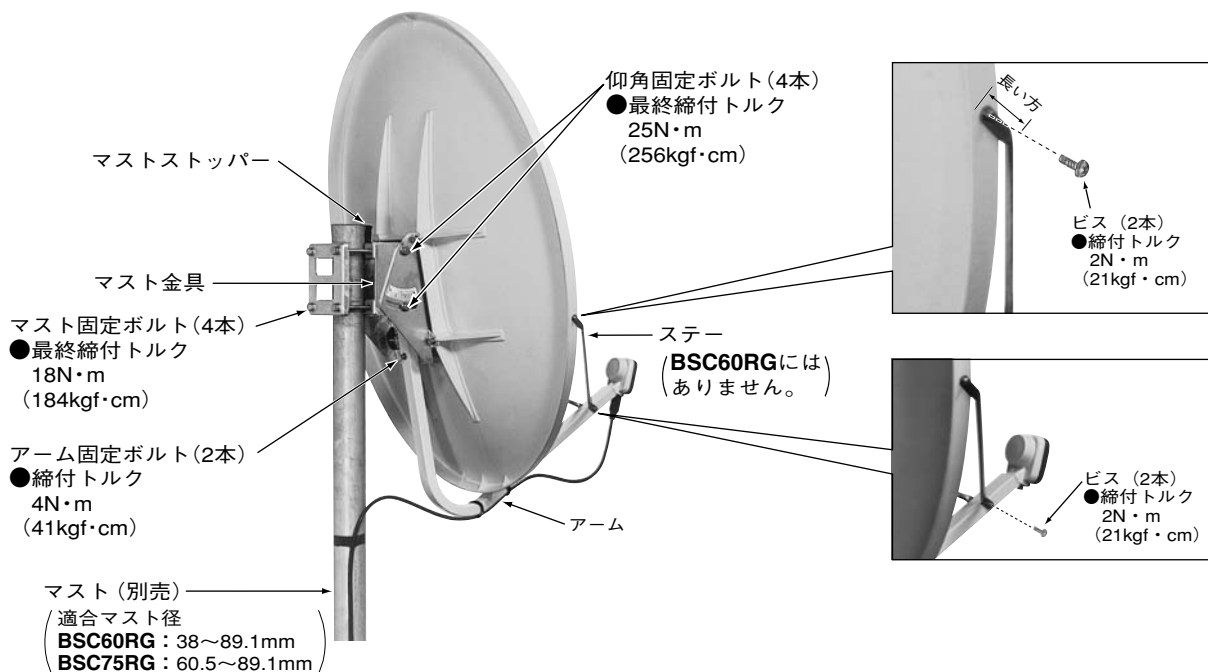
●マスト固定ボルトをゆるめて，マスト金具を起こしてからアームを取付けます。
●**BSC75RG**は，ステーも取付けます。

② マストにアンテナを取付けます。

アンテナが左右に回転する程度に，マスト固定ボルトを締付けてください。

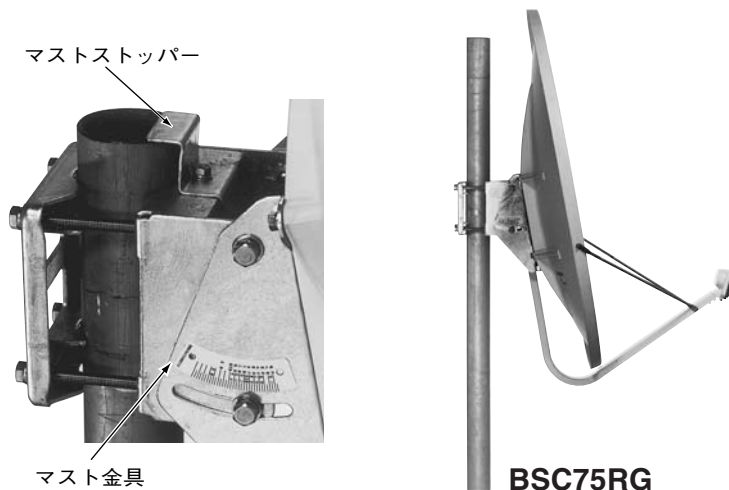
⚠注意

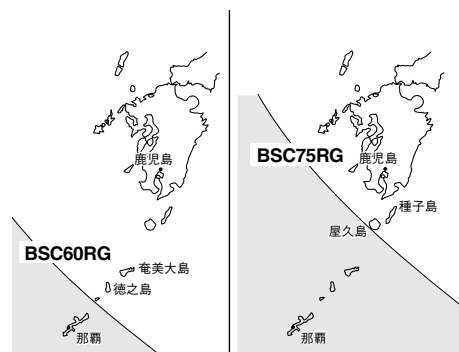
アンテナは,強風の影響を受けやすいため,各固定ボルト・ビスを指定のトルクで締付けてください。
取付けが不完全な場合，落下して，けがの原因となることがあります。

マストの先端に取付ける場合

ご注意

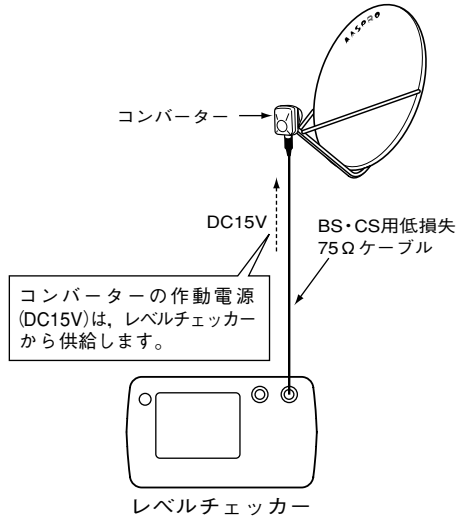
●マストは，必ず鉛直に建ててください。マストが傾いていると，地域別仰角目盛が合わなくなり，簡単に方向調整できないことがあります。
●インパクトレンチなど，急激なトルクが加わる工具は，使用しないでください。固定ボルトの変形や破損の原因となります。

マストの中間に取付ける場合

マストストッパーを取外してください。

ご注意

BSC60RG, BSC75RGは，□の地域では，マストの中間に取付けられません。

アンテナの方向調整

方向調整の準備

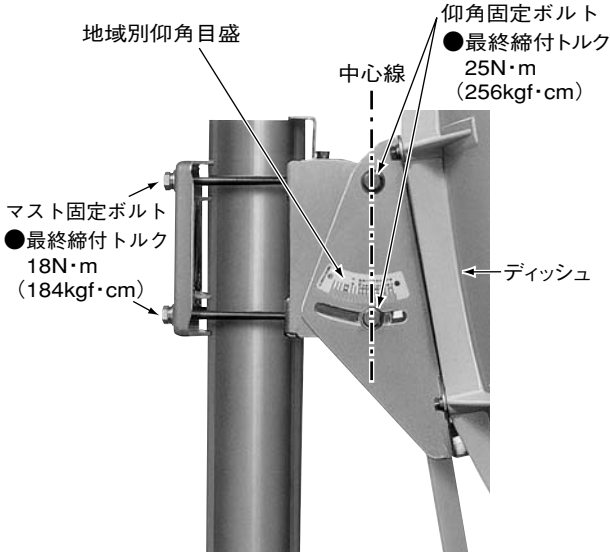
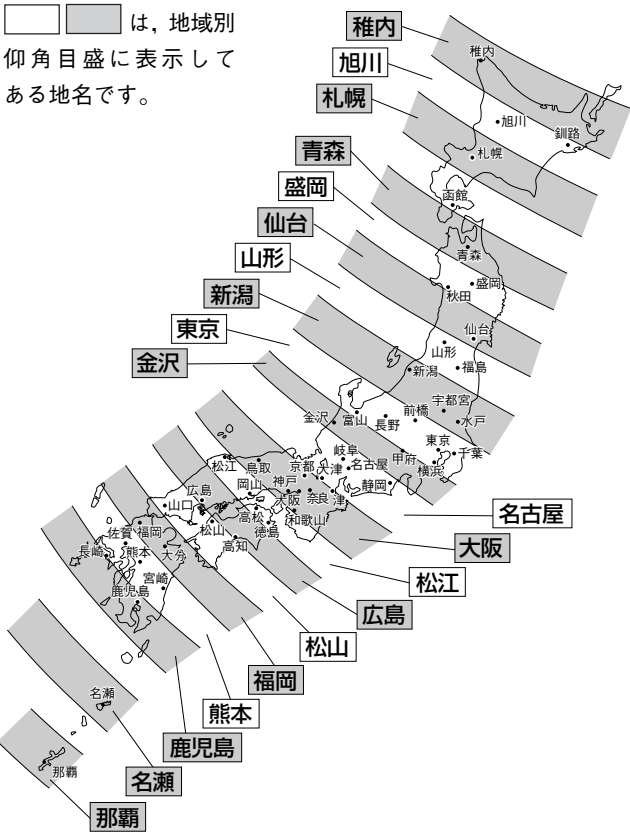
① レベルチェッカーとコンバーターを右図のように接続してください。
② レベルチェッカーのチャンネルを受信しようとするチャンネルに合わせてください。
詳しくは，レベルチェッカーの取扱説明書をご覧ください。

仰角・方位角の調整

① 仰角固定ボルトの中心線に，地域別仰角目盛に表示してある **地名** を，およそ合わせて，仰角固定ボルトを仮締めしてください。
受信点がどの **地名** に該当しているかは，下の「地域別仰角目盛対応図」で確認してください。
② レベルチェッカーを見ながら，アンテナを西南方向（方位角）に向けて左右にゆっくり動かし，レベルチェッカーの指示値が最大になる位置でマスト固定ボルトを締付けてください。
③ 仰角固定ボルトをゆるめて，アンテナの仰角をレベルチェッカーの指示値が最大となる位置に合わせ，仰角固定ボルトを締付けてください。
④ 再度，方位角・仰角の微調整を繰返して，レベルチェッカーの指示値が最大となるようにしてください。
⑤ 各固定ボルトを指定のトルクで締付けてください。

ご注意

締付部分は，初期ゆるみがありますから，数か月後，再度，締直してください。

⚠注意

アンテナは,強風の影響を受けやすいため,各固定ボルト・ビスを指定のトルクで締付けてください。
取付けが不完全な場合，落下して，けがの原因となることがあります。

ケーブルの接続

① F型コネクターは，確実に取付けないと，受信不良の原因となります。説明をよく読んで取付けてください。

F型コネクターの取付方法

BS・CS用低損失75Ωケーブル**S5CFB**をお使いください。

❶ケーブルを，付属の防水キャップに通す

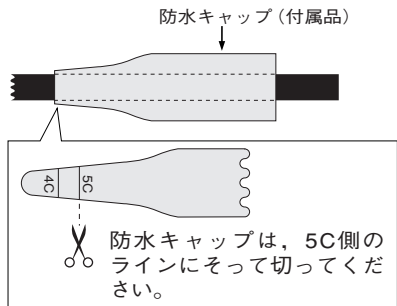
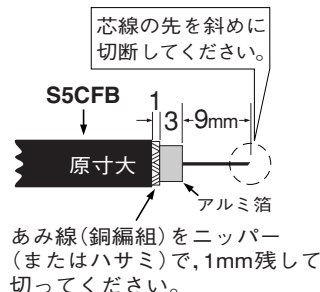
防水キャップ（付属品）

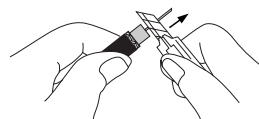
防水キャップは，5C側のラインにそって切ってください。

❷ケーブルの加工

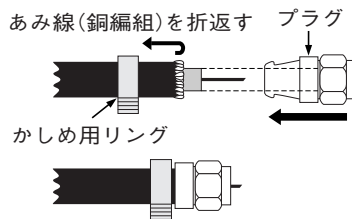
芯線の先を斜めに切断してください。

S5CFB　1　3　9mm　原寸大　アルミ箔

あみ線（銅編組）をニッパー（またはハサミ）で，1mm残して切ってください。

❸白い膜を取除く

芯線には白い膜が付いています。
導通を良くするために，必ず取除いてください。

❹プラグの取付け

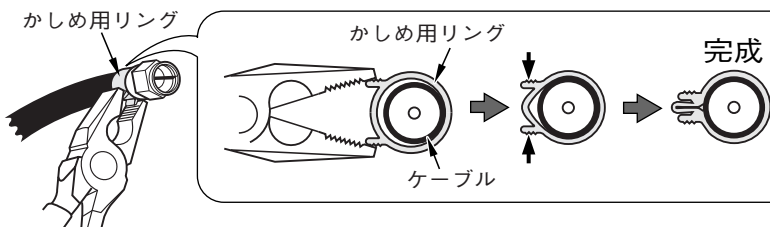
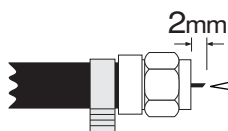
1. かしめ用リングを，ケーブルに通してください。
2. あみ線（銅編組）を折返してください。
3. プラグを強く押込んでください。

あみ線（銅編組）を折返す　プラグ　かしめ用リング

❺かしめ用リングをペンチで圧着

プラグが抜けないように
プラグの根元で，しっかりと
圧着してください。

かしめ用リング　かしめ用リング　ケーブル　完成

完成図

2mm

芯線が長すぎると，コネクターが破損して機器が故障します。

芯線の長さは，必ず2mmにしてください。

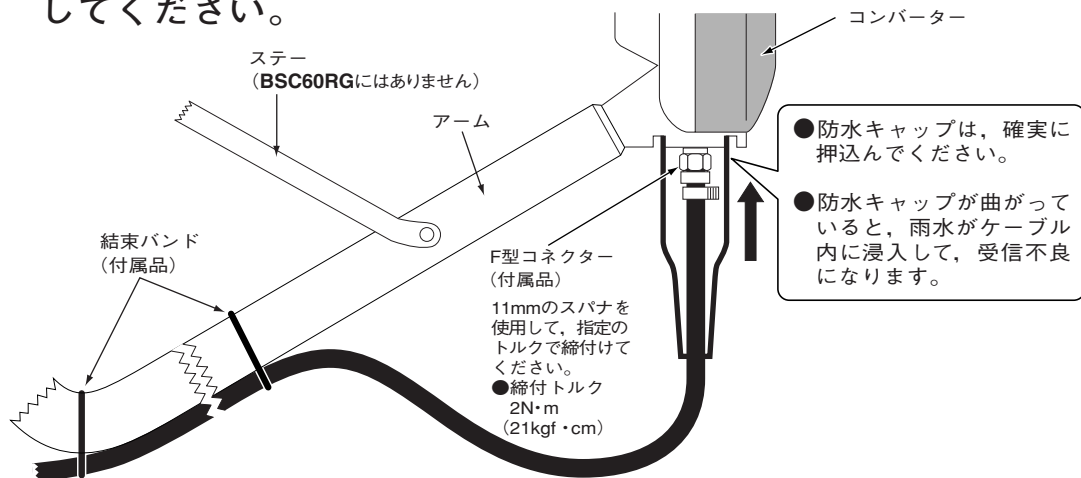
芯線は，まっすぐにしてください。

芯線が曲がっていると，ショートして機器が故障します。

× 芯線　○ 芯線

② F型コネクターを，コンバーターの出力端子へ，しっかりと接続してください。付属の防水キャップを矢印の方向へ確実に押込んで，防水キャップが曲がらないように，ケーブルを結束バンドでアームに固定してください。

規格表

MASPRO

<table>
<tr><th>項目</th><th>BSC60RG</th><th>BSC75RG</th></tr>
<tr><td>受信周波数</td><td colspan="2">11.7～12.75GHz</td></tr>
<tr><td>受信偏波</td><td colspan="2">右旋円偏波</td></tr>
<tr><td>アンテナ利得</td><td>36.1～37dB</td><td>37.9～38.8dB</td></tr>
<tr><td>開口効率</td><td>75～78％</td><td>73～76％</td></tr>
<tr><td>性能指数（G/T）</td><td>標準値16.7dB/K（15.5～17.9dB/K）</td><td>標準値18.3dB/K（17.1～19.5dB/K）</td></tr>
<tr><td>風圧荷重</td><td>48kg（風速40m/s）
108kg（風速60m/s）</td><td>76kg（風速40m/s）
170kg（風速60m/s）</td></tr>
<tr><td>受風面積</td><td>0.34m²</td><td>0.54m²</td></tr>
<tr><td>有効開口径</td><td>600mm</td><td>750mm</td></tr>
<tr><td>出力周波数</td><td colspan="2">1032～2072MHz</td></tr>
<tr><td>コンバーター利得</td><td colspan="2">48～56dB</td></tr>
<tr><td>局部発振位相雑音</td><td colspan="2">標準値 ⊖ 75dBc/Hz（ 1kHzオフセット）
〃 ⊖ 97dBc/Hz（ 5kHz 〃 ）
〃 ⊖106dBc/Hz（10kHz 〃 ）</td></tr>
<tr><td>雑音指数</td><td colspan="2">0.5～0.9dB</td></tr>
<tr><td>出力インピーダンス</td><td colspan="2">75Ω（F型コネクター）</td></tr>
<tr><td>局部発振周波数</td><td colspan="2">10.678GHz</td></tr>
<tr><td>局部発振周波数安定度</td><td colspan="2">±1.5MHz以内</td></tr>
<tr><td>使用温度範囲</td><td colspan="2">⊖30～⊕50℃</td></tr>
<tr><td>電源</td><td>DC15V 1.5W（標準値）</td><td>DC15V 2W（標準値）</td></tr>
<tr><td>外観寸法（仰角40°のとき）</td><td>730（H）×619（W）×630（D）mm
（マスト径89.1mmのとき）</td><td>915（H）×775（W）×730（D）mm
（マスト径89.1mmのとき）</td></tr>
<tr><td>質量（重量）</td><td>約5.8kg</td><td>約7.6kg</td></tr>
<tr><td>適合マスト径</td><td>38～89.1mm</td><td>60.5～89.1mm</td></tr>
</table>

付属品

- F型コネクター …………………… 1個（5Cケーブル用）
- 防水キャップ …………………… 1個
- 結束バンド …………………… 2本（ケーブル固定用）

マスプロの規格表・性能表に絶対うそはありません。ご理解と信頼あるデータにご期待ください。

MASter of PROduction 生産の覇者

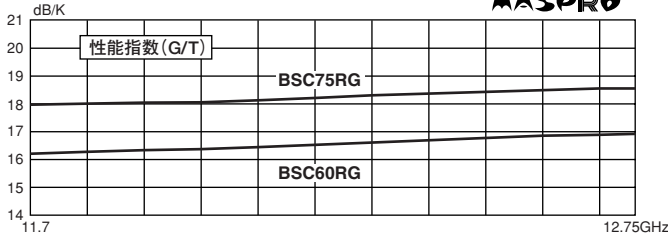
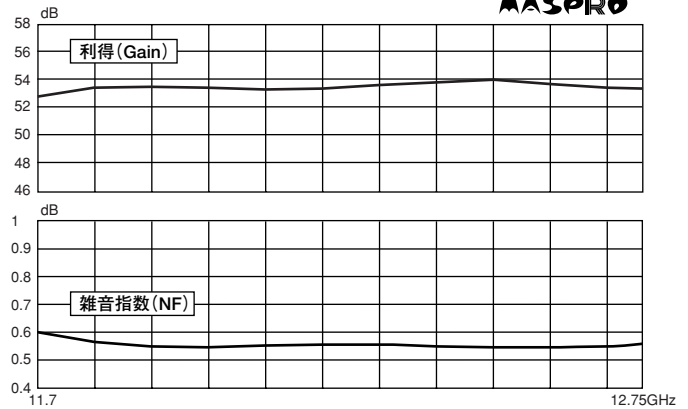
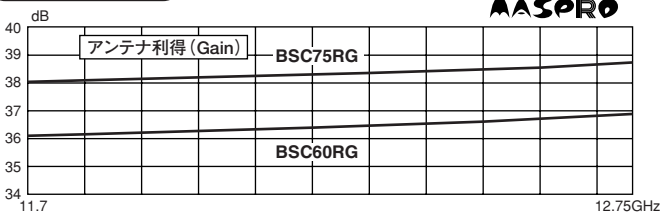
周波数特性

G/T

アンテナ部

コンバーター部

登録意匠　第1049103号

2K56-019

製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。

マルチメディアの
＝マスプロ電工＝

本社 〒470-0194（本社専用番号）愛知県日進市浅田町
技術相談　TEL名古屋（052）805-3366
当社営業日　9～12時、13～17時
インターネットホームページ　www.maspro.co.jp
技術相談以外は、お近くの支店・営業所にお問合わせください。

支店・営業所

沖縄（098）854-2768
鹿児島（099）812-1200
宮崎（0985）25-3877
熊本（096）381-7626
長崎（095）864-6001
福岡㊚（092）551-1711
北九州（093）941-4026
下関（0832）55-1130
広島（082）230-2351
松江（0852）21-5341
岡山（086）252-5800
松山（089）973-5656
高知（088）882-0991
高松（087）865-3666
姫路（079）234-6669
神戸（078）231-6111
大阪㊚（06）6635-2222
京都（075）646-3800
津（059）234-0261
岐阜（058）275-0805
名古屋㊚（052）802-2233
豊橋（0532）33-1500
静岡（054）283-2220
松本（0263）57-4625
福井（0776）23-8153
金沢（076）249-5301
新潟（025）287-3155
横浜（045）784-1422
渋谷㊚（03）3409-5505
青戸（03）3695-1811
八王子（042）637-1699
千葉（043）232-5335
さいたま（048）663-8000
前橋（027）263-3767
水戸（029）248-3870
宇都宮（028）660-5008
郡山（024）952-0095
仙台（022）786-5060
盛岡（019）641-1500
秋田（018）862-7523
青森（017）742-4227
札幌（011）782-0711
釧路（0154）23-8466
旭川（0166）25-3111
北見（0157）36-6606

N-73-5019-4L
MAR., 2007